

## ユリテジン ドレーン カテーテル (スプリントタイプ)

### 再使用禁止

#### 【警告】

##### <使用方法>

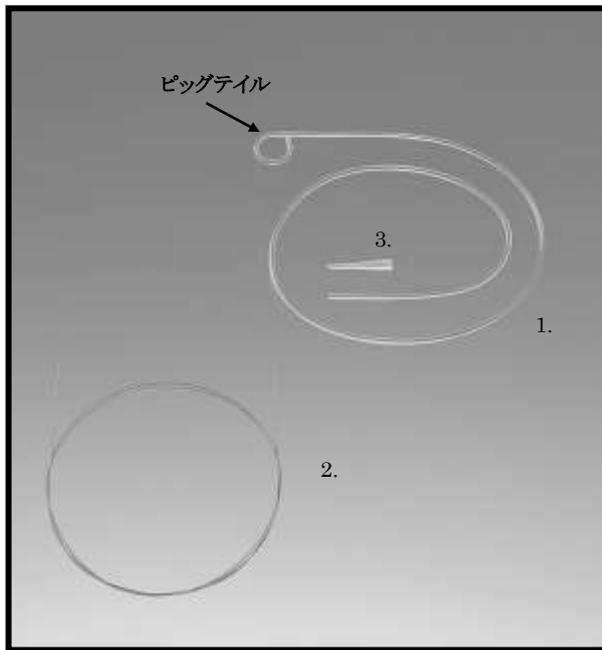
骨盤内手術及び放射線治療の既往歴があり、尿管ステントを長期間留置している場合には、尿管と大動脈又は腸骨動脈の間に尿管動脈瘻が形成されることがあり、尿管ステント交換時に大量出血をきたす恐れがあるため、注意深い経過観察を行うとともに、尿道等からの出血を認めた場合には、逆行性腎盂造影や血管造影等の診断を行い、適切な処置を行なうこと。

#### 【禁忌・禁止】

##### <使用方法>

- 再使用禁止
- 再滅菌禁止
- カテーテルとアルコールを含む消毒剤あるいは脱脂目的で使用するアセトン等の有機溶剤との接触を避けること。[有機溶剤に接触すると強度が低下し、亀裂が生じるおそれがあるため。]

#### 【形状・構造及び原理等】



本品は腎盂切石、尿管切石、VUR防止術などの尿管手術、尿管皮膚瘻術、回腸導管造設術等に使用する輸・排尿用カテーテルで、カテーテル先端は開ロタイプ(ガイドワイヤ使用タイプ)と閉ロタイプ(スタイレット使用タイプ)がある。また、カテーテル先端部に側孔(右図)、デプスマーク(深度目盛)が先端10cmの位置から5cmごとに40cmまで、及びセンチネルライン<sup>2</sup>(エックス線不透過ライン)がカテーテル全長にわたって入っている。同梱されている製品は直接の包装に記載している。

#### (構成)

- カテーテル本体
- スタイレット又はガイドワイヤ
- 接続具

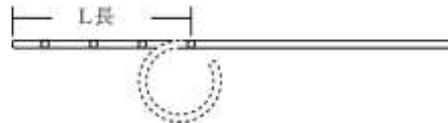
#### (種類)

カテーテル				先端開ロタイプ:ガイドワイヤ 先端閉ロタイプ:スタイレット	
外径 :mm (Fr)	L長 (mm)	全長 (cm)	※片側側孔数	外径 (mm)	長さ (cm)
1.7(5)	40	70	3	0.46	ガイドワイヤ:120 スタイレット:100
2.2(6.5)	60		4	0.61	
2.7(8)	80		5	0.74	
3.3(10)	100		6	0.81	

(L長:カテーテル先端部側孔範囲)

#### <原材料>

カテーテル:ウレタン樹脂



#### 【使用目的又は効果】

本品は、導尿を目的に、経尿道的または経腎瘻、経尿管皮膚瘻及び経膀胱瘻的に、尿管内に留置するスプリントタイプのカテーテルであり、カテーテルを留置するために用いる器具を揃えたセットである。

なお、本品は1回限りの使用で使い捨て、再使用しない。

#### 【使用方法等】

##### 1. 先端開ロタイプ(ガイドワイヤ使用タイプ)

(1) 患者の尿管の長さ合ったカテーテル(先端開ロタイプ)を選んで使用し、尿管断端から腎盂に向かってガイドワイヤを挿入する。

**【注意】**ガイドワイヤは、先端がフレキシブル(柔軟)、他端がリジッドになっている。挿入には、フレキシブルな先端から入れること。

(2) 挿入したガイドワイヤにカテーテルの先端側(ピッグテイル)から被せ、手で押し上げて先端が腎盂内に到達したら適切な位置に留置する。

**【注意】**カテーテル内のガイドワイヤ先端位置を確認し、挿入時にカテーテルとガイドワイヤがズレないように固定しながら操作すること。[ガイドワイヤ先端が側孔より飛び出し、飛び出したガイドワイヤにより尿管を傷つけるおそれがあるため。]

(3) カテーテルの接続端は、体外に誘導し、採尿パウチで管理する。必要に応じて、付属の接続具を使用する。

**【注意】**体外に出ているカテーテルの接続端は、不注意な牽引で抜けないように皮膚に固定すること。

(4) カテーテルの抜去は術後2週間を目安とし、カテーテルを牽引して抜去する。

## 2. 先端閉口タイプ(スタイレット使用タイプ)

- (1) 患者の尿管の長さ合ったカテーテル(先端閉口タイプ)を選んで使用する。
  - (2) あらかじめスタイレットを装着したカテーテルの先端を尿管断端から腎盂に向かって押し上げ、先端が腎盂内に到達したら適切な位置に留置する。
  - (3) カテーテルの接続端は、体外に誘導し、採尿パウチで管理する。必要に応じて、付属の接続具を使用する。
- 〈注意〉体外に出ているカテーテルの接続端は、不注意な牽引で抜けないように皮膚に固定すること。
- (4) カテーテルの抜去は術後2週間を目安とし、カテーテルを牽引して抜去する。

## 【使用上の注意】

### 1. 重要な基本的注意

●カテーテル留置中は定期的に観察を行い、必要に応じてカテーテルの交換をすること。[カテーテル固定の緩み等により、自然抜去することがあるため。]

※※●本品はMR Safe であり、一般的なMR検査による影響はない。

### 2. 不具合・有害事象

本品の留置操作中あるいは留置中に、以下の有害事象があらわれることがあるので、異常が認められたら直ちに適切な処置をすること。

#### 1)その他の不具合

破損/変形、挿入困難、カテーテルの移動、カテーテルの閉塞、接続外れ

#### 2)重大な有害事象

尿の逆流、尿溢出、出血、敗血症、腎・腎盂・尿管及び膀胱の穿孔、腹膜炎

## 【保管方法及び有効期間等】

### 1. 保管方法

室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

### 2. 有効期間

包装上に記載(自己認証(当社データ)による)。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

※※製造販売業者

※※カーディナルヘルス株式会社

カスタマーサポートセンター:0120-917-205